

ORC ルール変更概要 Summary of the changes to the ORC Rules and Regulations

VPP 速度予測プログラム

▪ Hydrodynamics 流体力学

- キール摩擦抵抗の改定
- 抵抗の追加とマストの回転断面半径の調整
- 新しいデフォルトのギア重量とセール重量の計算

▪ Aerodynamics 空気力学

- ヘッドセル・セットフライングでの新しい取り扱い方法(同時に沢山のヘッドセイルをセットする方法に対処した)



IMS-International Measurement System

- B 4.2 (a) (フリーボード計測)の修正は、燃料タンクは可能な限り空でなければならないことを明確にしている(推奨)。

可能でない場合は、前のルール・バージョンで要求されているように完全である必要はなく、その容量が必要です。ステムからの距離及び測定時の状態を記録すること。

- B 7.3 規則の修正では、ラダーストックのみを使用するカーボンラダーを定義しています。
(ラダーストックのみで判断する)
- F 3.4 の修正は、BAS を可能な限り高い値(例えばマストステップにプレートがついている場合)まで測定することを明確にしている。
- 新しい測定値 FSD がルール F 6.5 で導入されました。これは、これまで FSP として測定されていたが、測定値の二倍として入力されたヘッドセールラフグループ装置の最大値です。この変更により、測定は記録されたとおりに行われ、以前の FSP 測定値は FSP を半分にして自動的に FSD に変換されます。
- ルール G 4.1 のヘッドセールの定義を修正し、ヘッドセールおよびスピニングカーの half width 計測値の誤解を避けます。
- Headsail set Flying の使用の定義は、3 つオプションを許可します。IMS Rule G 4.1 の更新。下の様に分けて記録されます。
 - (1) Yes : フォアステーの前にタックを取り付ける。
 - (2) INNER : フォアステーとマストの間にタックを取り付ける。
 - (3) No : フォアステーに取り付ける。

ORC Rating System

- パフォーマンスボートのダイナミックアローワンスは、30 年を超えるシリーズ Date のボートにのみ適用されるように、規則 103.2 で修正。
- 新しいルール 108.7 と 108.8 の文言は、SPL と TPS のリグ測定に関連してルール 113.2 と 114.3 から移動した。
- Headsail set Flying の新しい最小定格面積は、Rule 111.3 に規定された。
- Headsails set Flying の新しい処理は、「タイトラフ」の定義を削除することにより、ルール 111.4 で定義されています。新しいルールでは、最初に Spinnaker として、次に Headsail set Flying として、0.75 から 0.85 の範囲の SHW/SFL を持つ非対称 Spinnakers のための VPP ランも追加され、最終結果としてより速い結果が使用されます。
- 新しいルール 115 は、113.3 から移動され、No Spinnaker 設定(対称的でも非対称的でもない Spinnaker を意味する)が適用されることが明確になりました。
- CDL9.801 以下のボートのために、レース中搭載出来るスピネーカーの数は、3 から 4 に増えます。Rule206. 1
- Rule208.2 (b) (ii)について、規則の意味を変更することなく、若干の明確化。
- Rule208.3 (c) は、VPP 計算に影響しないため、BAL 測定への参照を削除して修正されています。
- Rule208.4 (d) が修正され、ウイスキーポールは、RRS50.3(c)で定義されているようにマストとヘッドセールクリューに取り付けられている場合に使用できることが明確になりました。

- ルール 209.5 は、VPP 計算に影響を与えないため、BAL 測定への参照を削除して修正されています。
- 2019 規則から規則 208.3、208.4、208.6 が削除されます。これにより、ヘッドセールセット Flying のタックペナント長さの最小の要件がなくなり、2 つ以上のヘッドセールが同時にセットされている場合には、クリューの位置に関係なく複数のヘッドセール構成が可能になります。VPP を変更して対処した。
- 新しい ORC ダブルハンド証書は、新しい Rule301.3 で定義されています。
- 規則 303.4 への追加は、同じイベントでのすべてのボートは、同じ VPP 年バージョンの証明書を使用しなければならないことを明確にしている。
- Rule 304.1 (c) (ii)の変更では、すべての Set Flying のヘッドセールと SHW/SFL<0.85 のすべての非対称スピネーカーが証書に記載されるという新しい要件が設定された。
- 規則 304.1 (c) (iii)の文言は、規則の意味を変更することなく訂正される。
- 新しい ORC Double Handed 証明書には、規則 403.2 および 403.3 に加えて、単純なスコアリングオプションが 2 つ定義されています。

GreenBook グリーンブック ORC Championship Rule

- コンチネンタル・チャンピオンシップの形式が変更され、オフショア・レースは 2 日間、インショア・レースは 6 日間の 5 日間が含まれるようになった。
- Standard Notice of Race では、複数レースの日を含む個々のレースの日に限り、当日ごとに異なるセールの数を使用できるように修正されています。
- 2019VPP に基づく ORC Championships でのクラス定義に関する新しい CDL の制限は次のとおりです。

クラス A : 11.590>=CDL>16.400

クラス B : 9.770>=CDL>11.590

クラス C : 8.560>=CDL>9.770

- Standard Notice of Race および Standard Sailing Instructions は、2019 年に開催されたイベントの経験に基づいて、定期的なハウスキーピングの一環として更新されます。

ORCinternational および ORCClub 証書

- FSP 測定が削除され、新しい FSD に置き換えられました。
- SPS、BAL、BWT、CPW、フォアードアコモデーション、ジャンパーステイ、マストテーパーフォロー、が廃止されました。(レーティングに影響しない)
- インナーバラストの総重量がメジャメントインベントリーに追加される

ダブルハンド証書の発行

1. ORC-i や ORCclub の証書と同時に 2 枚目の DoubleHand 証書を持てる。
2. 体重は、120kg～300kg の範囲で申告可能。デフォルトは 170kg
3. 体重とセールは、通常の証書から変えられる。
4. ノーマル証書と同じ VPP を使用する。このためフルクルーの艇と混走し同一クラスとして成績算出も可能。(体重を含め計測値が完全に一致していれば、完全に同じレーティングとなる)
5. DH 証書は乗員が 2 人だけでレースする場合に限られて使用される。
6. ノーマル証書に、申告体重の範囲の限定は無い。(50kgでもデフォルトの 2 倍でも OK)
乗員数を限定するレース(シングルハンド、ダブルハンド、トリプルハンド、乗員数 4 人以上、など)では、レース公示または帆走指示書で乗員数の制限をする必要があります。
7. 乗員数 2 人だけと規定したレースには、ノーマル、DH、両方の証書でエントリーできます。
DH 証書だけに限定する場合は、その規定をレース公示に記載して下さい。
8. DH 証書独自の Predominant Upwind、Predominant Downwind が設定された。
9. ノーマル証書に追加して発行される DH 証書のレビーは Free。(日本の料金は検討中)

新しいセール区分

Headsail set Flying は下の様に区分されます。

- 1) Yes : フライングで展開し、タックをフォアステーの前に取り付ける
- 2) INNER : フライングで展開し、タックをフォアステーとマストの間に取り付ける。
- 3) No : ヘッドセールをフォアステーに取り付ける。

Asymmetrical Spinnaker は、下の様に区分されます。

- 1) SHW/SFL<0.85 (1/2 幅がフット長さの 85%未満) 通称:Code0
- 2) SHW/SFL \geq 0.85(1/2 幅がフット長さの 85%以上)

全ての HeadSail Set Flying と Asym.Spin の SHW/SFL<0.85 は、セールインベントリーに記載されなければならない。(セールインベントリーは、SailorSeervice で見られます。)

ウイスキーポールについて RRS50.2 RRS50.3 c) ORCrule208.4

1. ウイスキーポールは、計測されない。(今年の ITC 課題事項になっており、来年からは計測の可能性がある。)
2. SpinPole とウイスキーは、マストに取り付けて使用しなければならない。
3. ウイスキーポールをセットする時は、Spinnaker を使わない事

4. Spinaker が無い艇であっても、SpinPole や TPS が有る場合は、計測され証書に記載されなければならない。

セーラーサービスについて (ORC の Web サイト、右上から Login)

1. セーラーサービスは日本語訳されました。(Login 後に左上の日の丸をクリック)
2. セールイベントリーの見方
左欄「証書を探す」をクリック → 証書を検索する → 見つけた Boat の(+)
ボタンをクリックしてマイボートに追加 → 「マイボート」でボート名をクリック
→ 右上黄色の鉛筆マークをクリック → Sails タブをクリック

ORCmultihull マルチハルレーティング ORCmhが正式にスタートする。

Offshore multihull Association(OMA)、Sailing Yacht Research Foundation (SYRF) 、KND SailingPerformance 、などと共同開発

レーザーを使ったフリーボード計測、PCS 計算アプリ(気象情報や GPS ポジションを自動で取り入れる)など新しい技術が導入される。

今年の VPP 変化は軽微な模様

SYRF などとの連携でフォイリングボートの研究を行っている。

